

CASBEE® 広島

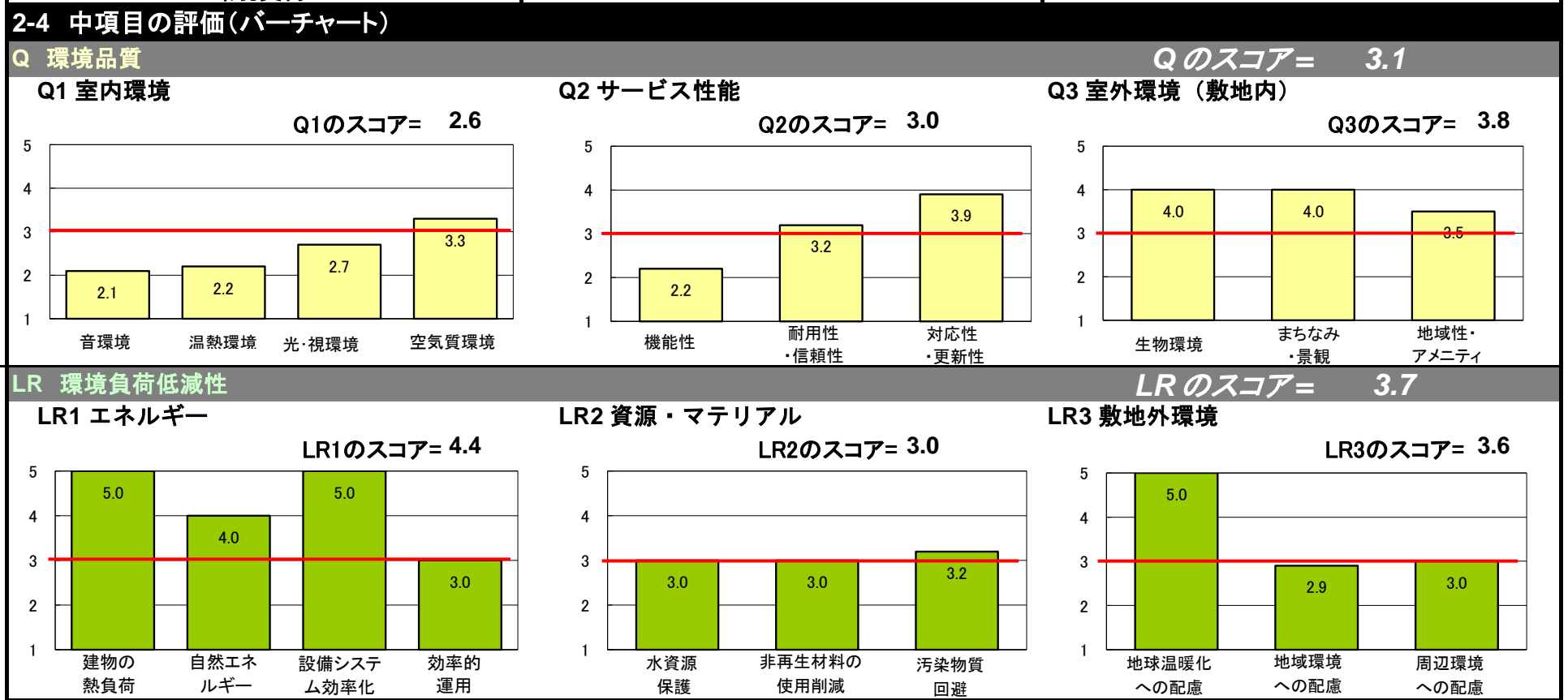
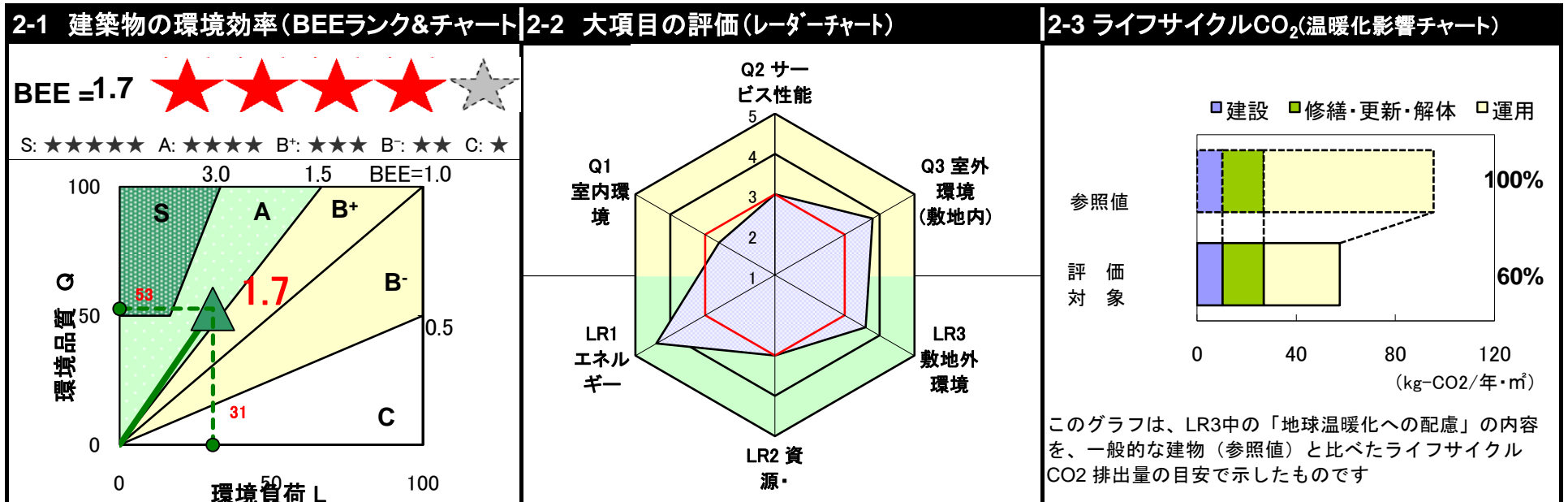
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	安田女子大学新5号館	階数	地上6F
建設地	広島市安佐南区安東6丁目13-1	構造	S造
用途地域	一種低専・一種中高専・二種中高専、防火地域:指定なし	平均居住人員	870 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,475 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年3月 予定	評価の実施日	2013年2月15日
敷地面積	122,537 m ²	作成者	清水建設株式会社
建築面積	2,819 m ²	確認日	2013年2月15日
延床面積	12,253 m ²	確認者	清水建設株式会社



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 3.8	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 PAL値 313.1 / トップライト設置による自然採光利用 太陽光パネル設置 / ERR 55.6 / リサイクル材: プラスチックデッキ材 節水: トイレ自動水洗 / 屋上緑化	設計の計画上特段に配慮した事項 既存緑地保存 / 既存駐車スペース、駐輪スペース維持	設計の計画上特段に配慮した事項 建築基準法に定められた耐震性を有する。 空調設備の系統区分を有する 非常用発電機設置 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される